



水を生かす。未来が生きる。



2016（平成28）年5月13日

報道関係各位

取材ご案内

「水の安全保障戦略機構」第14回基本戦略委員会

2016年5月23日（月）14:00～ 中央大学会議室

「水の安全保障戦略機構」（執行審議会議長：丹保憲仁、事務局長：竹村公太郎、東京都中央区）は、5月23日（月）14:00～、下記の通り、第14回基本戦略委員会を開催します。取材をご希望される場合は、**5月20日（金）17時迄**に、別添の取材申込用紙にて、ご連絡いただきますようご案内申し上げます。

記

開催概要

日時：平成28年5月23日（月）14時00分～17時00分

場所：中央大学 理工学部後楽園キャンパス 3号館10階大会議室（31008号室）
〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27（地図参照）

主催：水の安全保障戦略機構 www.waterforum.jp/twj/

主な議題（予定）

- (1) 水循環基本計画に関する取組み状況及び今後の展望
- (2) 熊本地震における被害及び復旧状況
- (3) 「水と緑の連携インフラ支援プログラム研究会」進捗報告
- (4) 「低炭素で持続可能な水・物質循環社会へ」の具現化に向けて
 - ・小水力発電による国土強靱化、地方創生の実現
 - ・COP21、パリ協定は水ビジネスの勝機
 - ・亜臨界水処理による資源循環型地域社会

開催の背景

昨年は水を取り巻く環境が大きく変化しました。水循環基本計画の制定、国連持続可能な開発目標（SDGs）の採択、パリ協定の合意等、日本を含めた世界が水問題の比重を高め、課題解決に向けた取り組みを強化する姿勢を示しています。

一方、水の安全保障戦略機構では、これまで、21世紀文明を見据えた流域管理のあり方など、国内外の水問題を解決するための基本的な戦略・方針について基本戦略委員会を設置し、様々な議論を行って参りました。第14回目となる今回の基本戦略委員会は、水に関する国内外の最新の動向を踏まえつつ、提言書「低炭素で持続可能な水・物質循環社会へ」（2012（平成24）年10月発表）の具現化に向けた活動に関する議論を予定しています。

また、2013（平成25）年10月に発足した、「水と緑の連携インフラ支援プログラム研究会（民間資金の協力による水道施設の更新事業に対応する新しい持続可能なモデル）」の取り組みについて、自治体関係者等を招き進捗の報告を行います。

以上

本件お問い合わせ先

水の安全保障戦略機構事務局（特定非営利活動法人日本水フォーラム内）www.waterforum.jp/twj/
担当：佐藤、桑原 wscj-com@waterforum.jp TEL：03-5645-8040 FAX：03-5645-8041